

令和6年11月13日

令和6年度 第3回学校運営協議会会議報告書

このことについて、我孫子市学校運営協議会規則第12条の規定について、次のとおり報告します。

(令和6年11月12日実施)

主な議事	発言者	協議・発言等の概要
1. 協議会 ・ 校長挨拶 ・ 2学期の教育活動報告 ・ 3学期の経営方針提案 ・ 学校評価について ・ 協議	校長 教務 校長 教頭 委員 委員 委員 教務	司会 会長 記録 教頭 先程学習の様子を参観していただいたが、子供たちは落ち着いて学校生活を送っている。持久走記録会や音楽フェスタ、校外学習など、行事に向けて目標を持って一生懸命取り組んでいる。学期末、学年末の成長につなげていきたい。学校教育目標「心豊かに たくましく生きる 児童の育成」を目指し、日々の学習はもちろん、校外学習や林間学校、修学旅行等の行事を進めている。 学校教育目標具現化に向けて、地域の方々にご協力いただき、Abiカリキュラムや布佐カリキュラム、読み聞かせ、ミシン学習などを充実させることができた。音楽発表会や陸上競技大会では、部員たちが日頃の練習の成果を発揮し、自信を深めた。今年度から、プール学習を校外施設で行った。専門的な指導を受け、多くの児童の技能が向上した。小中一貫教育の推進を目指し、3校合同による「みんなで遊ぼう会」を企画・実施した。3校の児童生徒が交流する貴重な機会となった。 [プレゼンテーション用ソフトを使用して説明] PDCAサイクルに基づき、学校経営のまとめを行っていく。また、卒業と進級に向け、教育活動と教育活動を充実させる。学校評価や今年度の学力学習状況調査や学力テストの結果を分析・検証し、次年度に生かしていく。 本校の教育活動や学校運営に評価をいただきたい。布佐中区の小中一貫教育の評価について、昨年同様、具体的な実施内容を明示している。その中に、今年度実施した「みんなで遊ぼう会」を加えている。今年度もWeb上での回答を依頼する。 プール学習を外部施設で行うことについて、子供たちは楽しみにしていた。学校の先生ではない人に教わり、プール学習の雰囲気が変わった、と話していた。「みんなで遊ぼう会」は、開催前から楽しみにしているとの声を聞いていた。学校を超えて交流できることは大変貴重。続けてほしい。 全体的にとっても落ち着いて学習している。環境が整えられており、掲示物や教材に工夫が感じられた。特別支援学級の学習が魅力的で、特別支援教育に対する保護者の理解が進むと良いと感じた。3校の交流については、保護者がネガティブにとらえていると思っていたが、そうではないことが分かった。 2年生の国語の学習では、疑問に思ったことを質問できる雰囲気があり良かった。5年生の図工の学習で糸のこを使っていたが、実体験がある活動は貴重、大切にしてほしい。他にも道具を使った学習があるか。 図工の学習では、のこぎりやトンカチ、電熱線を使った製

3. 今後の予定	校長	作がある。
	会長	1年生が生活科の学習でキリを使ってどんぐりに穴をあけて、おもちゃ作りを行っている。
	委員	ぜひ、道具の扱いに慣れた地域の人材を活用してほしい。プール学習を外部で行うことによるメリットデメリットは何か。
	教務	メリットは、能力別で必要や指導を受けることができること、得意な子は、専門的な助言で泳力を伸ばし、苦手な子は、少人数指導で水に慣れることができる。また、衛生面や天候に左右されずに実施できることも大きい。一方、実施時期を選べないこと、技能の差をどのように評価するかが課題となる。
	委員	小中一貫校については、どのような学校にしていくのか、布佐のまちにとって、有益なものにしてほしい。
	校長	詳細は、我孫子市HPから、我孫子市布佐中学校区の学校の在り方検討委員会の審議内容をご覧いただきたい。湖北小の体育館建設もあり、予算がどのようにつくかが大きいと考える。
	委員	発表会に向けた6年生の合唱の練習を聞いたが、とても良かった。誰かに聞いてもらうことは、やる気や成長につながる。
	委員	新聞等でいじめの増加が報道されているが、布佐小の実態はどうか。
	校長	本校でも、いじめを訴える児童はいる。学校では、いじめが存在するものとして、慎重に調査を行い、解決を図っている。当然解決が難しい事案もあるが、危機管理委員会を開き、対応や対策を協議し、全職員で共通理解し、組織で対応している。
	委員	業間休みに持久走練習を行っていた。一緒に走っている先生がいたのが良かった。安全を見守る先生も必要だが、走る姿を見せることも大切。廊下の掲示に季節感があって良い。先生方の言葉遣いや声の大きさが適切。教具に具体物があると、さらに理解が深まると感じた。プールの外部委託については、多くのメリットがあることが分かった。ただ、寒い時期の実施は、感染症等もあり心配。3校の交流は貴重。負担にならないようにするために時期は検討が必要と考える。
	委員	6年生の合唱練習が良かった。ぜひ高学年のがんばっている姿を低中学年が目にする機会を設けてほしい。
	校長	11月5日に布佐中の生徒を招いて、本校で合唱を披露してもらった。歌声を聞いた児童は大変感動しており、音楽フェスタに向けて意欲が高まった。
会長	今年度は、学校からの依頼を受け、吹奏楽部や布佐カリキュラムの講師を招聘したり、読み聞かせ、ミシン学習、星観察等のボランティアを募ったりした。これらは、地域学校協働活動の充実、教育活動の充実につながっていると考える。	
教頭	運営協議会委員の皆様には、今後行われる音楽フェスタや持久走記録会、創立記念集会、ミニ集会等の行事に参加していただき、共に学校への理解を深めていきたい。 第4回運営協議会 3月5日(水) 布佐中学校 15:00～16:30	

傍聴人 0人(発言者数0人)